

歯科用コンポジットレジンヒーター 取扱説明書



1 【製品紹介】

本製品は、急速加熱、長寿命、コンパクトで洗練された外観、持ち運びや保管が容易、操作が簡単、低消費電力、高効率、長期にわたる一定温度維持といった特徴を備えています。

2 【適用範囲】

本装置は、加熱が必要な医療用樹脂、麻酔薬、注射ノズルなどに適しています。

3 【製品性能】

本ヒーターは、材質や形状の異なる材料を加熱するために、さまざまな加熱トレイが用意されており、必要に応じていつでも交換可能です。また、加熱温度は任意に調整でき、精密かつインテリジェントな温度制御と恒温機能を備えています。

4 【構造と構成】



① フィルターカバー

② 外部温度プローブ

③ ヒーター本体

④ バルク樹脂と樹脂カプセルの統合トレイ

⑤ パッチトレイ

⑥ 麻酔トレイ

⑦ 電源アダプター

⑧ 外部温度プローブ

⑨ 強化ガラス板

5【回路図】



6製品仕様

入力：	220V 50Hz～60Hz	使用環境温度：	5℃～35℃
出力：	24VDC 2A	温度範囲：	RT+5℃～100℃
監視レート：	26W	温度制御範囲：	≤±0.3℃
温度モード（P）：	36℃、45℃、70℃、100℃	本体サイズ（長さ×幅×高さ）：	75mm×75mm×60mm
温度モードでの加熱時間：	20" 50" 2分 3分50"	正味重量：	1.17KG
遮光範囲：	<500nm		

7【操作ガイド】

① ヒーター制御ボックスの本体を平らな場所に置きます。

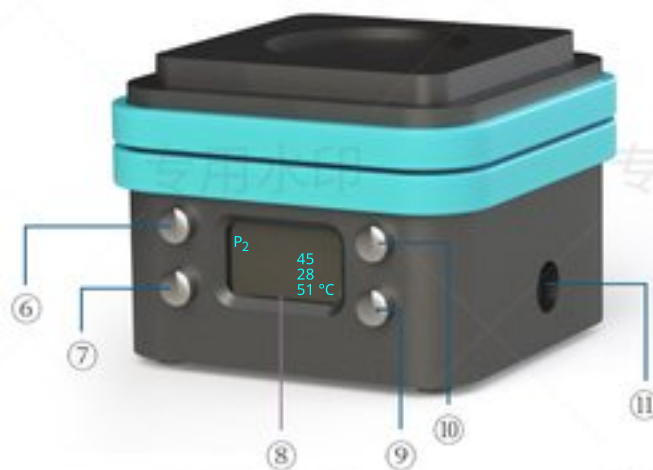
- ② 電源アダプターのDCプラグをヒーター制御ボックスのDC電源ソケットに差し込み、次に電源アダプターのもう一方の端を外部電源ソケットに差し込みます。この時点で電源が入り、ディスプレイ上のヒーターインジケータが常時点灯し、ヒーターは加熱待機状態になります。
- ③ 温度設定増減キーを押して必要な加熱温度に調整するか、温度範囲モード選択キーを押して設定します。
- ④ 「加熱」ボタンを押すと、本体が加熱を開始し、加熱インジケータランプが点滅し始めます。「加熱」ボタンをもう一度押すと、本体は加熱を停止し、加熱インジケータの点滅が止まり、常時点灯状態になります。本体のデフォルト温度は、前回使用時の設定温度となります；
- ⑤ 設定温度に達すると、ヒーターは自動的に音によるアラームを鳴らし、定温を維持するために加熱を停止します。
- ⑥ 電源が途切れない限り、ヒーターは常に設定温度の一定温度状態を維持します。
- ⑦ 外部温度プローブを本体のインターフェースに差し込み、もう一方の端を測定対象の表面に接触させます。このとき、測定された温度値がディスプレイ画面の左下に表示されます。

8[使用上の注意]

1. 本製品は屋内専用です。
2. 寒冷地で本製品を使用する場合、全体的な加熱時間が1～3分程度長くなるのは正常な動作です。
3. 本製品のすべてのボタンは、ボタンの破損を防ぐため、重みによる圧力をかけないようにしてください。



- ① . 温度モード表示／定常日表示
- ② . 外部温度制御の測定値表示
- ③ . 加熱温度表示
- ④ . 加熱インジケータランプ
- ⑤ . 温度単位表示
- ⑥ . 温度範囲モード選択キー



- ⑦ . 加熱オン／オフボタン
- ⑧ . 表示部
- ⑨ . 温度下げボタン
- ⑩ . 温度上昇ボタン
- ⑪ . 外部温度制御プローブ用インターフェース

9 [メンテナンスおよび保管方法]

- ① . ヒーターおよびトレイは、アルコールを含ませたコットンボールで拭き取り、消毒することができます。洗浄や消毒のために本機全体を液体に浸さないでください。高温高圧滅菌は厳禁です。
- ② 洗浄した本体は、表面を十分に自然乾燥させた後、箱に収納し、乾燥した風通しの良い場所に保管してください。加熱本体内部の制御基板の短絡を防ぐため、湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
- ③ 本製品を腐食性ガスや強い磁界干渉のある場所に置かないでください。また、センサーの故障を防ぐため、加熱源、火気、その他すべての熱源から遠ざけてください。
- ④ 段ボール箱に収納する際、加熱本体のキーを長時間押し続けしないでください。キーの故障の原因となる可能性があります。

10 【故障解析】

故障現象	解析	アプローチ
ディスプレイが点灯しない	電源が接続されていない、回路の故障	電源を確認し、電源プラグを差し直してください。それでもディスプレイが点灯しない場合は、販売店またはメーカーにお問い合わせください
ディスプレイが点滅する	回路の故障	販売元 または製造元に連絡してください
モジュールが加熱しない	ヒーターの故障	販売元 または製造元に連絡してください
キーが動作しない	ボタンの故障	販売元 または製造元に連絡してください

11 【注意事項】 および 【安全警告】

注意事項

- ① 使用中は、加熱本体や各種加熱トレイに傷をつけないようにしてください。
- ② 加熱対象の複合材料が加熱本体や加熱トレイに付着した場合は、徹底的に洗浄してください：
- ③ 交差汚染を防ぐため、消毒を行うまでは使用済みの発熱体および加熱トレイを再利用しないでください。
- ④ 加熱体および加熱トレイを、焦げ付き防止用の混合パッドとして使用しないでください。

安全上の警告

- ① 本製品を他の目的に使用することは固く禁じられています：
- ② 本体およびトレイを加熱すると、加熱後に高温になります。高温による火傷を防ぐため、手足などが直接触れないようにしてください：
- ③. ご不明な点がございましたら、速やかにカスタマーサービス担当者までご連絡ください。ご自身での分解や修理は禁止されています：
- ④ 使用後は、本体とトレイが十分に冷めてから、清掃、消毒、保管を行ってください。清掃や消毒の際は、感電による怪我を防ぐため、必ず本機の電源を切ってください。
- ⑤. ご不明な点がございましたら、速やかにカスタマーサービス担当者までご連絡ください。ご自身での分解・修理は禁止されています：
- ⑥ ディスプレイの破損を防ぐため、鋭利な物でディスプレイを叩いたり、重みをかけて押し付けたりしないでください。

連絡先

kadashika.jp@gmail.com

URL:<https://www.kadashika.jp/>